

守口市立わかたけ園指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】守口市立わかたけ園

【指定管理者名】社会福祉法人 守口市社会福祉協議会

【評価対象年度】令和3年度

【施設所管課名】健康福祉部 障がい福祉課

施設のサービス水準の視点 コメント

利用者アンケートの結果において、高い満足度を得ている点は評価できる。また、利用時間や送迎時間を要望に応じて柔軟に対応したり、夜間・休日にも緊急連絡が受けられる連絡体制を整えるなど、利用者寄り添った運営をされている点も高く評価できる。

自主事業の日中一時支援事業については、昨年度同様、少数の利用に留まっているので、今後も利用者の増加に向け体制整備をするなどの改善を図りたい。

相談支援においては、昨年度に続き増加傾向であったが、コロナウイルス感染防止の観点から、利用者やご家族の意向を確認しつつ、極力対面を避け電話による相談を増やす等の対応に努められている。今後も地域における相談支援の拠点的な役割を担う施設の一角として、引き続き機能強化や他機関との連携強化を図りたい。

職員間での積極的な意見交換や情報共有の強化、研修の充実など、支援力向上を図られている点において評価できる。令和3年度は新型コロナウイルス感染のクラスターが発生したとのことであるが、対策について見直しや強化を図り、再発防止に努められたい。

施設設備に対する要望については、旧南部コミュニティセンター跡地での新施設整備において考慮されたい。また、移転までの間の修繕補修については、市としてその必要性を見極めながら対応していく方針である。

収支状況 コメント

サービス提供による事業収入は、コロナ禍の影響に伴う利用自粛等により例年に比べ減少しているが、実質収支は黒字を維持されており、安定した運営がされている。

市(施設所管課)による総合評価

当該施設は支援の必要度が高い重度知的障がい者を主に受け入れている施設であるが、利用者、家族に対してニーズに沿った丁寧な支援を実施され、アンケート結果において高い満足度を得ており、地域に根差した施設として信頼されている。また収支状況についても利用自粛が増えたことにより例年と比べてマイナスとなっはいるものの、最終的には黒字収支を維持されており、事業所としての努力が窺える。

以上の事を勘案し、評価を【A】とした。

総合評価

A

総合評価区分

- A : 協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B : 概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C : 協定事項等の水準以下であった